



北海道方面

旭橋の竣工近かし

壯重と美觀、北海隨一のモダン新橋梁旭橋は工費百萬圓を以て其工事完成に近かついた。それで来る十月十七日の神嘗祭當日を期し、盛大な開通式を舉行し、式が畢ると同時に常盤公園で賑やかな祝賀會を催す筈で、餘興其他に就ては協賛會以外からも寄附の申込が十番程もあるので、當日は定めて人出も多からうと警察方面でも交通整理の方法を攻究し成るべく無事故ならしめやうと凝議して居る。

帯廣の道路工事は始る

十勝の帯廣中央通り、幸通り、西二條通り及び大通り兩側のコンクリート排水溝新設工事は、今回救農資金割當實現によつて愈々四分三の補助を得て着手することとなつた。下水溝は七千六百九十圓中四分三即ち五千七百六十七圓五十錢は補助として交付されるので帯廣町分は僅か一千九百二十二圓五十錢であつて、且つ其の一千九百餘圓も年四分二厘の低利で併かも三ヶ年間利子補給をして呉れるといふことになつて居るから帯廣町では大歓迎である。

東北方面

東北地方道路展覽會

逐年總體に道路交通といふ方面に覺醒して来た東北地方では兩三年前から各縣を通じて道路の展覽品評方法を講じ豫期以上の成果を擧げて居るが本年夏季執行の分では宮城、岩手、青森三縣最も成績よく、就中宮城縣桃生郡北青木澤區の如きは審査點九十五點といふ好成绩で、之に並いで九十點の北表澤上區、同八十八點の大澤區等は誠に地方道路中の範となるべきものと推賞され各府縣から實況視察に来るといふ有様なので道路改良會支部長は褒狀を宮城縣知事は賞金を授與して之を表彰した。

東北六縣道路講習會

仙臺高等工業學校に於て九月十三日より同十五日に至る三日間時局匡救道路改良に關する講習會を開催し各縣市町村當局吏員

二百餘名出席して適切必要な課目に付啓發指導を受け十六日各歸任したが、恰も九月十二日夜は松島に於て伊達政宗公三百年祭が盛大に行はれたので、先着した百餘名は仙臺より鹽釜に至るコンクリート舗装道路視察旁々瑞巖寺に參詣した。役員及び講師は左の通りである。

- | | | | |
|-----|-------------|----|----|
| 會長 | 宮城縣知事 | 三邊 | 長治 |
| 副會長 | 同内務部長 | 二見 | 甚三 |
| 講師 | 内務省仙臺出張所々々長 | 坂本 | 丹次 |
| 同 | 仙臺高等工業學校教授 | 鶴見 | 一之 |
| 同 | 内務省土木試験所技師 | 藤井 | 眞透 |
| 同 | 宮城縣土木課長 | 伊藤 | 賢 |
| 同 | 宮城縣道路主事 | 藤森 | 安一 |

萬石橋工事着々進む

金華山産業道路を結びつける渡波町萬石浦咽喉の萬石橋架橋工事は附近一帯からは勿論、石ノ巻、松島、仙臺等各方面より完

地方通信

成の一日も速やかならむ事を期望して居るが、既に橋脚の下部工は終り、近かく上部工に取りかゝる事になつたから年内には竣工の運びに至るであらう。支倉六右衛門が九月十四日の月明を利用して月の浦からロームに出帆した日と同じ日に都筑通督氏は金華山道路を経て月の浦から本橋工現場を視察石ノ巻改修道路現場へ廻られたが従事員は同氏の來訪された事を非常に喜んで居る。

信越方面

三十八橋架換計畫

千葉新潟縣知事は橋本同縣道路主事調査に係る腐朽せる橋梁百三十橋中より交通危険に迫まれるものをピツクアップした所が約半數の多きに達したが財政其他の關係もあり一時に架換を施行することは容易ならぬので、川上土木課長と協議し七年度事業としては十四橋二十二萬圓、八年度十橋二

十一萬九千六百四十八圓、九年度十四橋二十一萬九千九百七十八圓の割で架換を行ふ事になつた今其の七年度分に就て見れば、

橋名	地名	工費
栗ノ木川橋	新潟市沼垂	二四、〇〇〇
明月橋	岩船郡黒川俣村	一四、〇〇〇
筒行橋	西頸城郡磯部村	一六、五一〇
月見橋	中蒲原郡石山村	一一、〇〇〇
朝風橋	西蒲原郡言上村	一二、〇〇〇
夕榮橋	同和納村	一二、〇〇〇
明神橋	岩船郡岩船町	一九、〇〇〇
菅谷橋	北蒲原郡菅谷村	一〇、二二〇
大橋	北蒲原郡葛塚町	一九、八〇〇
桑會根橋	中頸城郡諏訪村	一八、四〇〇
天保橋	刈羽郡北鯖石村	七、九二〇
海川橋	西頸城郡西海村	一三、二〇〇
鍛冶橋	佐渡郡二宮村	九、一四〇
羽茂川橋	佐渡郡羽茂村	一二、三四〇
監督諸費		一九、八一〇

合計十四橋二十二萬圓である。

萬代道路二十八萬圓

萬代橋東詰、新潟ホテルの前より新潟港中央埠頭に至る直線道路の設計が近く成る管であるが現在の東新潟を經由して新潟港へ行くには國道十號線で沼垂市内を通るのであるが沼垂市内の中央幹線は餘りに狭く交通は過多にして停頓甚しく且つ新潟驛鐵道踏切(女的)と沼垂驛踏切と二回の踏切ありて交通上の不便不利は久しきに亘る問題であつたが愈々萬代橋から直線に築港に向つて萬代通りをアスファルト道に、築港通りをコンクリート道に改造して面目を一新しやうとするのである。此の道路が開通すれば是迄睡眠状態であつた新潟港にも生氣が澆潤として來る事は瞭らかであらう。設計要領は大略左に記す通りである。

- 一、 總工費 二十七萬圓
 - 二、 總延長 八百二十間
- 内 新設道路 六百四十間
舊道改良 一百八十間

三、 橋梁、新栗ノ木川橋、延長十五間
舊信濃川一ヶ所、延長六間

四、 橋梁費 五萬圓

五、 鋪裝費 八萬圓

六、 幅員十五間、歩車道を區別す

七、 民有地買收費十萬圓以内である。

右が完成すれば新潟港の利用價値が百パーセントになる譯で商工會議所等も助勢することになつた。

東海方面

縣道開通祝賀式

愛知縣南設樂郡新城町並に東郷村平井地内縣道名古屋田口線の改築工事が竣工したので、其開通祝賀式が九月二十五日午前十時から新城町で舉行された。縣からは仲本道路課長が臨席し、定刻を過ぐる三十分三發の爆竹を合圖に一同着席し、新城町長より開通式を行ふ次第を述べ、神官の奏樂裡に、降昇神の儀、献饌、玉串奉奠、徹饌等

型の如くありて式を了へ、次で開通祝賀會は開かれ仲本道路課長の祝辭、東郷村長の祝辭等の後、紅白の餅投、校書の舞踊等ありて賑々しく開宴次で青年團の角力五人抜き等あり夜に入り道路愛護に關する活動寫眞、提灯行列等同地空前の活氣に景氣の恢復を思はしめた。

日本ライン觀賞道路

失業救濟事業の主旨に鑑み大山町に於ては内外に名勝地として喧傳せらるゝ日本ラインの上流三光神社の山下より犬返へし附近に通ずる木曾川岸の遊覽道路は餘りに狹隘につき三間以上五間に擴張し、同時にヒムロ橋其他の橋梁も堅牢にして附近の景觀に添ふやう改造或は修理する爲め二萬圓の豫算を決議して認可あり次第着手の準備を整へたが、完成の時は自動車で自由に日本ラインにドライブされる事となり一段の好評を博するに至るであらう

近畿方面

失救の大和街道舗装

大阪市第十二回失業救済道路舗装施行の件は曩に認可申請中の處愈々認可と同時に資金も低利四分二厘にて借り得らるゝやう内達があつたので、大和街道をはじめ順次九路線に至急舗装することに決した。此の失業救済人数は延六萬五百人で其の勞力費は十一萬九千圓である。

神戸の新舗装三十三萬圓

七年度の神戸市失業救済道路事業は水木通りの舗装一萬六千圓をはじめ、中道通り石井川の兩岸、其他計十七ヶ所で總工費三十三萬六千圓を追加する事になつた。尙また八年度事業の一部を繰上施行するに決した結果七年度三十三萬六千圓、八年度四十五萬五千圓、計八十二萬四千圓となる譯で楠町六丁目から加納町三丁目に至る市電山

地方通信

手線及び須磨、一の谷から市郡界までの産業道路二線、總工事費二十七萬八千圓は山ノ手線の分を一部變更し加納町三丁目より省線の新三宮驛に至る線と中央市場前より市電高松線に沿つた部分を新たに加へ豫算面には何等變移を加へず全市七十箇所に亘り七、八兩年度中に舗装を完成すべき豫定で進行して居る。其の主なる箇所は八幡海道、都賀川附近一帶の道路、春日野通り葦合附近、國香通り堺筋、東雲通り生田川附近、八雲通り、生田町二宮筋省線以南、御幸通り、磯上磯部二三四五丁目、小野濱驛正門筋、布引加納町、居留地前通り及び居留地一帶の歩道、中山手三丁目より氣象臺下及び大倉山圖書館、中山手通り五六丁目堺筋、楠町及び楠寺前通り、鎮臺筋、高女附近同山手線以南、楠社東通り、福原櫻筋元相生橋附近、石井川の兩岸道路、東山町堺筋、湊川トンネル西口から新開地三角公園新開地南の裏筋、湊町、上澤通り、下澤通り中道通り松本通り水木通り須佐野通り

荻原通り松原通り御崎本通り今出在家中ノ島附近、金平町附近六番町長田橋筋、蕪宮通り、大道通り、北尻池御藏通り、神樂町駒榮橋高工角、二葉町庄田橋西詰、腕塚町西代公設市場東筋、太田町通、衣掛町等である。

中國方面

三木、明石間大改修

三木明石間の縣道は自動車の交通一日數百回平均に疊進し何かの折は千回にも達して事故も毎日大小必らず頻出するに拘らず道路は依然として昔ながらの儘であり殊に三木町所屬の八幡谷の坂路では常に交通事故其他非常の危険箇所として改修を望まれて居つたが、漸く多年の希望が産業道路として達せられるに至つた。改修は別所村小林から直線に官有山地を通り三木警察署西側に達する十八町幅員四間半で工費豫算は三萬六百圓である。幾分不足するかも知れ

ぬが附近町村から幾分の負擔をするから速かに改修を冀望する旨陳情が再三に及んで居るから縣では其進捗に力めて居る、之が出来れば從來明石から三木町へ心痛の行路も何等の心配なく通ることが出来るので同地方一帯は其の竣工を期待して居る。

玉置橋見事に竣工

和田山町に名勝が一ツ増へた、南但和田山から玉置に通ずる玉置橋が見事に丸山川上に美しくしい姿を横へて綠樹との對象もよく景觀を添へるやうになつた。同橋は昨年十一月起工したもので總工費一萬七千四百圓、橋長五十四間、幅員は少し狭いけれども三間のT型鐵筋混凝土仕上で八鹿町の寺田組請負である。なほ國道十八號線の橋梁は幅員有効四間橋長三四八間四分で近日中開通に至る豫定である。

松江大湖岸道路進捗

總工費八十萬圓を投じて松江市が繼續施

工中の、頃の松江大橋を中心に宍道湖畔に沿ひ幅員二十間といふ大湖岸道路は其第一期線工事である末次埋立地沖幅員二十間延長百二十二間は既に工事完了したので、引續き七年度分の工事に取りかゝる事になつた。十月以降の工事費豫算は六萬三千餘圓である。

九州方面

福岡縣の失救道路事業

總失業者數四萬一千二百四十六人中で、要救濟者は一萬七千四百四十三人といふこととて其努力費は百三十八萬四千八百八十八圓使用延人員百六萬五千三百六十三人で其内譯は小倉市區改良並道路改修工事費四十三萬一千六百二十三圓、使用人員十一萬六千五百三十二人等を始めとし八幡市山手線道路新設改良工事、戸畑市の街路新設並に整地工事、若松市の道路改良及鋪裝工事、福岡縣の府縣道改良工事等を大なるものとし

小なるは大牟田其他各地に多數あり、また産業開發土木事業中同縣内の國及び縣の合計二百四十一萬四千圓、努力費六十三萬五千九十四圓三十三錢、使用人員延五十四萬六千六百六十六人となる譯で、國營の道路改良其他使用人員二十一萬五千七百七十五人で其中七割以内失業者使用の管になつて居り、また縣營の道路改良其他も同様の條件で總工費百三十一萬四千圓である。依て失業應急及び産業開發土木事業と名稱は多少異なるも道路交通上に齎らす効果は相當大なるものである。

佐賀縣の道路改良事業

佐賀縣は隣縣福岡に比し道路の劣れること頗る大にして歴代の知事、土木課長も改良を計畫しては交迭し其の實現延び／＼になつて居つたが今回愈々左記の通り五縣道の改築に着手する事になつた。一、三瀬佐賀線、二、佐賀久留米線、三、牛津停車場住ノ江線、四、唐津伊萬里線、五、武雄住ノ江線。